

全体評価シートイメージ

全体評価シートのイメージを示す。
産学連携活動の全体的な傾向の評価のための結果の見せ方を示したものである。

国全体パフォーマンス

(1) 国際比較

実際の各国データが表示されている。

(2) 経年比較

表示されているデータは仮値であり、実際のデータではない。

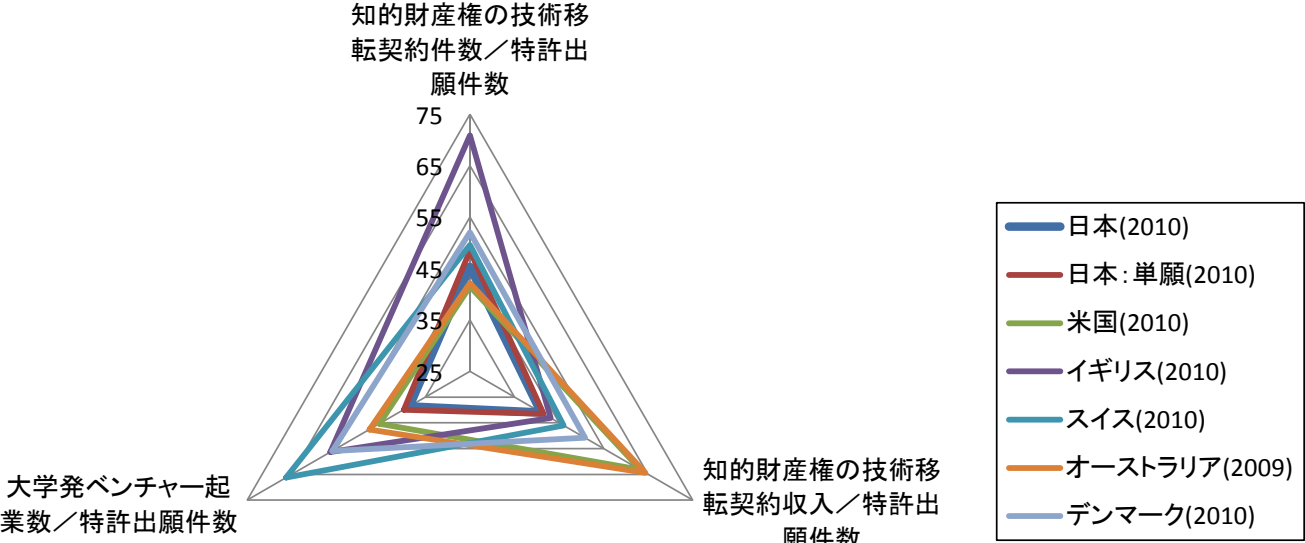
各機関全体順位(外部型TLO)

各機関全体順位(大学・内部型TLO)

A大学といった名称や、数値は実際のデータではない。

(1)国際比較

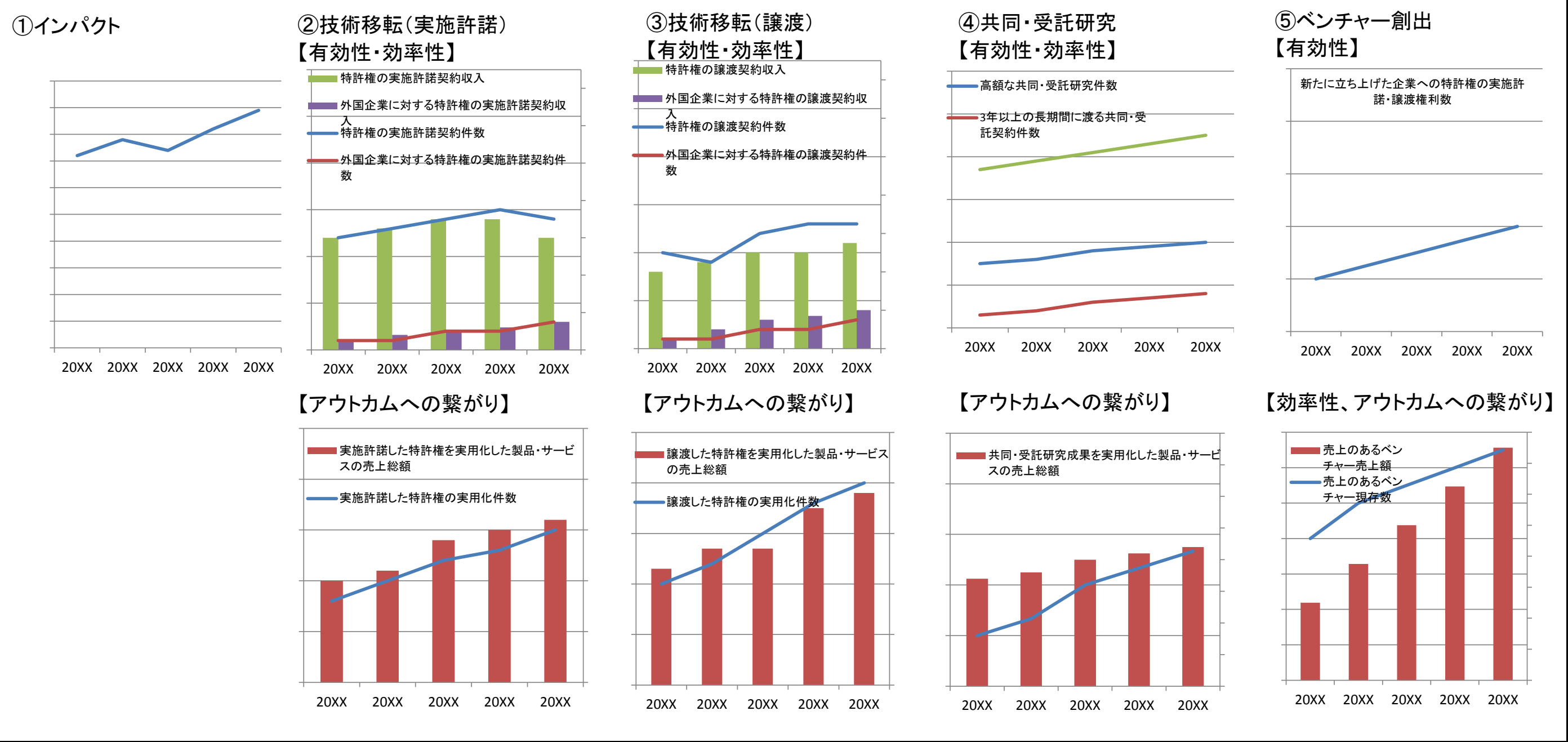
全体評価シートイメージ
＜参考：各国データ＞



※日本の単願による知的財産権の技術移転契約収入についてはデータがないため、レーダーチャートでは、知的財産権の技術移転契約収入を24百万ドルとして計算している。

国名	特許出願件数	知的財産権の技術移転契約件数	知的財産権の技術移転契約収入(百万ドル)	共同・受託研究契約件数	共同・受託研究契約額(百万ドル)	大学発ベンチャー起業数
日本(2010)	8,675	4,968	24	21,600	469	47
日本：単願(2010)	3,462	2,685		21,600	469	47
米国(2010)	13,397	4,284	2,400	－	4,300	651
イギリス(2010)	2,256	5,082	45	28,576	1,245	268
スイス(2010)	187	159	8	2,285	335	34
オーストラリア(2009)	382	139	72	6,949	830	24
デンマーク(2010)	95	96	8	2,737	－	11
...						

(2)経年比較



各評価軸に強みのある大学・内部型TLOとその事例

1) 技術移転に強みのある大学・内部型TLO

順位	機関名	偏差値	事例
1	E大学	59.6	・マーケティング・マインドを有する技術移転人材の育成 ・海外で活躍する技術移転人材の活用
2	B大学	59.5	・TLOの海外代理店を活用して国際的技術ニーズの把握・分析を実施 ・TLOの技術移転ノウハウ、人材ネットワーク、拠点を利用した産学連携人材育成プログラムを作成、試行
3	G大学	58.6	〇〇〇
4	F大学	56.6	〇〇〇
5	I大学	55.9	〇〇〇

2) ベンチャー創出に強みのある大学・内部型TLO

順位	機関名	偏差値	事例
1	C大学	70.7	・ベンチャーサポートのための施設を整備。
2	A大学	67.2	・大学発ベンチャー支援体制を明示。
3	D大学	67.1	〇〇〇
4	E大学	66.8	〇〇〇
5	B大学	62.1	〇〇〇

3) 共同・受託研究に強みのある大学・内部型TLO

順位	機関名	偏差値	事例
1	A大学	67.8	〇〇〇
2	D大学	62.5	〇〇〇
3	G大学	62.3	・英文の契約ひな形及びガイドラインを整備 ・共同研究前に「最適なテーマ」と「最適なパートナー」を明確にし、計画を策定
4	B大学	59.9	〇〇〇
5	I大学	59.1	〇〇〇

4) 研究力向上に強みのある大学・内部型TLO

順位	機関名	偏差値	事例
1	B大学	107.0	〇〇〇
2	A大学	80.8	〇〇〇
3	E大学	56.6	〇〇〇
4	C大学	51.7	〇〇〇
5	D大学	51.7	〇〇〇

※3年以上の共同・受託研究契約件数については試行調査で取得していないため、本資料の共同・受託研究の偏差値算出からは除外されている。

5)教育・人材育成に強みのある大学・内部型TLO

順位	機関名	偏差値	事例
1	C大学	80.8	〇〇〇
2	A大学	78.7	〇〇〇
3	B大学	75.4	〇〇〇
4			
5			

6)地域産業への貢献に強みのある大学・内部型TLO(大都市圏以外)

順位	機関名	偏差値	事例
1	C大学	57.2	〇〇〇
2	B大学	53.5	〇〇〇
3	E大学	53.2	〇〇〇
4	D大学	49.7	〇〇〇
5	A大学	49.7	〇〇〇

※大都市圏:ここでは、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県としている。

各評価軸に強みのある外部型TLOとその事例

1) 技術移転に強みのある外部型TLO

順位	機関名	偏差値	事例
1	機関J	56.9	〇〇〇
2	機関D	64.3	〇〇〇
3	機関A	55.3	〇〇〇
4	機関F	53.4	〇〇〇
5	機関I	51.0	〇〇〇

2) ベンチャー創出に強みのある外部型TLO

順位	機関名	偏差値	事例
1	機関A	79.3	・金融機関と連携しギャップを埋める取り組みを古くから検討。
2	機関C	61.7	〇〇〇
3	機関B	52.3	・ベンチャーファンドを密接な協力関係を有し、研究から産業化の間のギャップを資金面からも埋める取り組みを実施。

3) 共同・受託研究に強みのある外部型TLO

順位	機関名	偏差値	事例
1	機関F	65.1	・イノベーションにつながりうる共同・受託研究のマッチング
2	機関H	60.0	・企業に対する研究シーズの発信、研究者に対する研究助成制度の発信に注力。
3	機関B	58.9	〇〇〇
4	機関A	57.5	〇〇〇
5	機関J	53.3	〇〇〇

※3年以上の共同・受託研究については試行調査で取得していないため、本資料の共同・受託研究の偏差値算出からは除外されている。

4) 地域産業への貢献に強みのある外部型TLO(大都市圏以外)

順位	機関名	偏差値	事例
1	機関B	60.8	〇〇〇
2	機関C	58.3	〇〇〇
3	機関A	58.1	〇〇〇

※大都市圏:ここでは、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県としている。